

令和4年度中小企業診断士第2次試験 事例Ⅲ

第1問 (配点20点)

販	売	面	の	課	題	は	、	販	売	先	で	あ	る	卸	売	企	業	か	ら
の	受	注	減	少	を	補	う	た	め	の	新	規	顧	客	開	拓	で	あ	る。
生	産	面	の	課	題	は	、	発	注	元	の	短	納	期	・	小	ロ	ッ	ト
要	望	へ	の	対	応	と	生	産	能	力	の	制	約	の	克	服	で	あ	る。

第2問 (配点20点)

課	題	は	、	金	型	設	計	期	間	の	短	縮	で	あ	る	。	対	応	策
は	、	①	現	在	の	2	次	元	C	A	D	を	3	次	元	C	A	D	へ
変	更	し	、	発	注	元	と	の	仕	様	確	認	の	迅	速	化	や	設	計
変	更	・	仕	様	変	更	の	発	生	を	削	減	す	る	、	②	プ	レ	ス
加	工	製	品	と	板	金	加	工	製	品	の	全	工	程	の	生	産	計	画
を	一	体	で	立	案	し	、	設	計	業	務	の	混	乱	を	防	止	す	る。

第3問 (配点20点)

対	応	策	は	、	①	ロ	ッ	ト	サ	イ	ズ	の	設	定	基	準	を	各	製
品	の	1	日	間	の	加	工	数	量	か	ら	各	製	品	の	受	注	量	へ
変	更	し	、	発	注	ご	と	に	異	な	る	ロ	ッ	ト	サ	イ	ズ	に	柔
軟	に	対	応	し	て	在	庫	量	削	減	を	図	る	、	②	生	産	計	画
の	立	案	を	月	1	回	か	ら	週	1	回	へ	変	更	し	、	X	社	の
定	期	発	注	点	・	補	充	点	方	式	へ	の	対	応	力	を	高	め	る。

受 験 番 号										
2	2	0					-			

総合計採点欄			
			点

第4問 (配点20点)

内	容	は	、	生	産	業	務	情	報	の	デ	ー	タ	ベ	ー	ス	化	で	あ
る	。	社	内	活	動	は	、	①	ベ	テ	ラ	ン	技	能	者	の	有	す	る
金	型	組	立	・	金	型	仕	上	の	ス	キ	ル	を	見	え	る	化	し	、
若	手	技	能	者	を	養	成	す	る	、	②	プ	レ	ス	加	工	機	ご	と
の	作	業	内	容	を	マ	ニ	ュ	ア	ル	化	し	、	多	台	持	ち	に	よ
り	生	産	性	を	高	め	て	生	産	能	力	の	制	約	を	克	服	す	る。

第5問 (配点20点)

今	後	の	戦	略	に	持	つ	可	能	性	は	、	①	受	注	量	拡	大	に
伴	う	人	材	や	設	備	へ	の	新	規	投	資	、	②	高	価	格	な	製
品	へ	の	拡	大	に	よ	る	高	付	加	価	値	化	や	高	収	益	化	、
③	小	売	業	者	と	の	取	引	拡	大	に	よ	り	、	対	消	費	者	の
た	め	の	多	品	種	少	量	生	産	へ	の	対	応	等	を	助	言	す	る。